

第8号

北見商工会議所青年部広報紙



トライ

～今、真の交流を求めて～

北見商工会議所青年部 会長 舛川 誠

早いもので平成15年も8月末となり、年度としてはほぼ5ヶ月が過ぎました。その間、本年度はブロック大会主管の年であり、メンバーの皆さんには平常の委員会活動に加え、これまで度重なる会議を繰り返しながら大会の準備を進めて頂いております事に、この場をお借りして深く感謝を申し上げます。また、6月末からのブロック大会PR全道単会訪問におきましては、近隣単会を除いて非常に厳しい行程にも拘わらず、精力的にご協力を頂き、これまた感謝に絶えません。各地単会とも好意的に迎えて頂き、その手ごたえを十分感ずる事ができ、大変有意義であったと思っております。

さて、本大会は、「絆く今、真の交流を求めて」をテーマに、参加された北海道YEG会員が固い絆で結びつき、明日のYEGを切り拓くパワーを掴み取っていただけ、そしてそのパワーをそれぞれ

れの地域に持ち帰っていただける、そんなきっかけを創る大会を目指しました。開催まで一ヶ月を切った今、もう一度このことをメンバー全員で確認し、心に受け止め、自分が置かれている立場、役割を十分認識して、残された時間なご一層の努力をお願い申し上げます。

そして、既に大会の運営スケジュールも出来上がり、後はそれを確実に履行するだけという段階にまで達している部会もあると思いますが、単に確実な大会運営ということだけではなく、お迎えするメンバー一人ひとりに真心のこもった、おもてなしの気持ちで接する事が、一番大切なことだと考えております。この事が訪れてくれた全道メンバーに通じたとき、この大会が真に成功したのだと言えるのではないのでしょうか。

大会まであと二十日余りといよいよ秒読みに入りましたが、会員一丸となつて最後の力を振り絞り、悔いのないフィナーレを迎えようではありませんか。そして美味しい酒を皆で酌み交わしましょう！

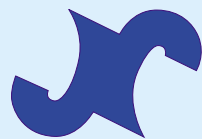
2003年

8月

北海道ブロック大会

北見大会まで

あと22日!!



YEG

北見商工会議所青年部

北見商工会議所青年部事務局

〒090-8710 北見市北3条東1丁目 北見経済センター内 TEL(0157)23-4111・FAX(0157)22-2282
E-mail syokokac@okhotsk.or.jp URL <http://www.kitami-yeg.com>

北見YEGの明日のために

第16回北海道ブロック大会北見大会

実行委員長 鈴木達裕



北見YEG全員で創り上げた第16回北海道ブロック大会の実施マニュアルがほぼ完成し、あとは実施マニュアル通りに実行するのみとなりました。

3月に実行委員会が設立され、各部会が喧々諤々と論議をした積み重ねが1冊の実施マニュアルになった訳です。

このようなペーパーに表現されたものだけでは、言い尽くせない程の時間と苦労とメンバーそれぞれの思いがあつたかと察します。

さらには、全道22単会への訪問。

忙しい中、メンバー各々が与えられた責任を確実に真つ当しました。

本当にありがとうございます。

段取り八分！という言葉があります。残りの二分はメンバーの皆さんの身体と精神にかかっていると云つても過言ではないかと思ひます。

我々北見YEGが求めたブロック大会は他人のためのものでありません。

我々北見YEGという組織のための、北見YEGメンバーひとり一人のためのブロック大会であり、組織が、ひとり一人が元気になるなければ、そして満足しなければ、本大会に参加されるメンバーを元気にする事はできませんし、満足させる事はできないと思ひます。

大会の成功は、我々北見YEG（組織と個）の身体と精神にかかっています。

今日から大会まで残り約3週間！メンバー各々、身体と精神の調整に入っていただき、来るブロック大会当日には最高の状態で臨んでいただきますよう、お願い申し上げます。

北見YEGメンバー全員でキラキラ輝く最高の汗を流しましょう！

北見YEGの明日のために！

今一度、基本に戻ってみよう!!

エヌワン部会

部会長 村井雄剛

当YEG主管の北海道ブロック大会まであと僅かです。ここまで大会のコンセプトを煮詰めてそれをどう表現していくか、そのうえで北見YEGとしてのホスピタリティは・・・など様々な議論を重ねここまで準備が進んで来たのだからと思ひます。仕事も忙しいなか単会訪問あり、部会あり、現場との打合せありと「あつ！」という間に今日を迎えたのは私だけでしょうか？こんなとき「ふっ」と思うんです。「あれっ？今何をやってるんだっけ・・・？」

「何のための企画であり準備なんだらう？この企画で何をしたいのか？この企画で何をしたいのか？」と問いかけたところ「私は塀を造っています。」と答える職人と「私は王様のお城を護るための塀を造っています。」と答える職人がいたそうです。さて今、あなたはどちらの職人ですか？

大会まであと僅かです。芯を見失わないで頑張り抜きましょう。

初めての挑戦

スパーキング部会

部会長 竹内稔昌

私にとつてこの様な大会を開催、運営するのは、初めての経験で有り、何かと皆さんにご迷惑を掛ける事が、多々有ると思ひますが、大会のテーマ、絆、今、真の交流を求めて、この思いを、YEG北見の全会員が一丸となつて、成功させる事を感じる所でございます。

私の部会では、キャチフレーズ（あなたの笑顔に、会いたくて）を掲げ、これから大懇親会、北見ナイト、物産展、さよならランチ、これに対し全員で（これでもか！）と言う思いで、向かつて行きたいと思つています。「ガンバリましょう」



第16回北海道ブロック大会に向けて

シユム二部会

部会長 西村清一

大会当日まで残すところ僅かになりました。大会を主管立場補してから約一年が経過し、発足間もない北見YEGで主管することのメリット・デメリット等をそれぞれの立場で協議をさせて頂き、結果「発足間もない単会」だからこそ大会を主管する意義があるのではないかと心強い会員からの後押しを頂き、主管することを決定いたしました。

「絆」今、真の交流を求めて」と言う開催地テーマに沿つてそれぞれの部会でこのテーマを表現するために日夜、打ち合わせを頂いているところかと思ひます。

このテーマは全道の会員に求めているだけではなく、この大会を作り上げていく過程の中で北見YEGの会員同士が「語り合い」「知り合い」「認め合う」事を幾度も重ね、今まで以上に強い絆を作り上げて欲しいと言ふ事でもあったように思えます。その事を今一度、確認をし、大会を迎えようではありませんか！きっと素晴らしい大会、素晴らしい絆が作り上げられる筈です。感動を共有するためにも全員で頑張りましょう！

新入会員紹介



加納正樹

皆様はじめまして。この度新規会員として入会いたしました加納正樹です。



川村大志

皆様はじめまして。このたびYEGに入会いたしました川村大志です。



中野 馨

皆様はじめまして。この度、新規会員として入会致しました中野馨です。昭和36年生まれ、家族は妻と子供一人・猫一匹で生活しております。昭和55年、北見相陽高校を卒業後市内の(株)ブランドスウィックスポーツセンター(ポウリング場)に就職、平成10年長野県二年後札幌市に単身赴任しております。本年4月より、ポウリング場を東宝ビル(株)田丸月香社長が経営することとなり、前会社を退職し、現在ポウル北見支配人として勤務、営業全般を任ざられております。



栗山太郎

この度、北見商工会議所青年部に入会することになった栗山太郎です。1962年の4月2日生まれの寅年、牡羊座、二黒土星。血液型はAB型です。小中高と地元の学校を出て神奈川の大学を卒業した後、名古屋のトヨタ系販売店で2年間営業を経験して北見に戻ってまいりました。現在は端野のトヨタビスタ北見で仕事をしております。趣味は広く浅く、読書が趣味に入るかどうかわかりませんが、活字は大好きです。他にアウトドア、パソコン、ワイン、プラモデル、昆虫飼育等等。好きな作家は藤澤周平、渡部昇一でしょうか。



赤尾英彦

はじめまして。小林の後任として4月からお世話になっております。住友友生命の赤尾英彦と申します。昭和42年2月20日生まれで福井県小浜市の出身です。転勤により大阪から家族4人で北見に越して参りました。趣味はゴルフ、スキー、そして「馬」。北海道の冬はまだ体験しておりませんが、今のところ北見の生活を満喫しております。仕事では法人様担当として企業保険の販売、メンテナンスを中心に雄武から斜里まで走り回っております。保険に関する事で困りの事がございましたらお困りでなくても何なりとご相談くださいませ。YEGの感想ですが、皆さん何事にも非常に前向きで、皆さん尊敬できる方ばかり。(ホントです!)とても新鮮な気持ちです。微力ながらがんばりますのでどうぞよろしくお願いたします。

生年月日は昭和34年1月3日生れ(44歳)山羊座のA型です。家族は、下宿のおばさん(妻)と大学2年生の長男と高校1年生の次男の4人家族です。趣味はサッカー観戦とゴルフ(オフィシャルハンデ14・実力ハンデ36)です。でもゴルフのほうは、昨年腰を痛めて今シーズンは整形外科通いです。早く直して是非皆様方とプレーがしたいものです。

私の勤務先は株式会社ライフコーポレーションで、北見市内6店舗の飲食店の店舗管理を中心に仕事をしております。日々店舗の方にいますので、お店で見かけたときはぜひお声をかけてください。今年の4月に札幌から北見に転勤になり、生まれてはじめて札幌以外のところで働くことになり北見の感想は「昼と夜の気温の温度差が激しい」と思いました。そんな感想はあとにおいて自己紹介をしたいと思えます。

さて、話は変わりますが、私の職業は不動産業です。主に土地・建物の仲介・売買及びアパート・マンションの仲介・管理等を常盤町にて営業しております。パブルが弾けて十数年いまだに景気は低迷しておりますが、雨にも負けず細々と会社を経営しております。

1973年6月4日生まれ30歳(自分ではまだ28歳)双子のO型、独身です。突然の北見転勤でプライベートも札幌に忘れてきました。新天地 北見で作り直します(笑)好きな食べ物は何(ハンバーガー)ハンバーガーのことは結構詳しいです)趣味は仕事です仕事と言うか何か自分に目標を決めその目標の達成の仕方を考え実施すること 簡単に言えば「達成感に酔うのが趣味です」友人からは気持ち悪い趣味と言われています。



佐渡英一

この度、新規会員として仲間入りさせていただきました。佐渡英一です。勤務先は北見信金本店営業部で営業課長をしております。職場は堅いイメージがありますが、私を含め職員は、らしくない人が多いようです。

趣味の合う方とワインを飲みながらいろいろな話をしたいと思っています。仕事の話に戻りますが、現在は新車販売、中古車販売、整備修理全般の管理をしています。会社規模は小さいのですが、業界ナンバー1を目指して社員と業務改善に取り組んでいる最中です。「軽自動車から大型トレーラー迄」車に関するどんな些細なことでもお気軽にお問い合わせ下さい。来年の5月には、トヨタ販売店の網の再編に伴い社名が新しくなりますのでお楽しみに!!



丹羽宏一

昭和37年5月20日生まれ血液型 A型 家族 嫁一人・息子一人・娘二人・犬二匹(趣味 犬) 事業内容 自然食品販売(アニュー北見店 北見市北2条東1丁目1大槻ビル1F) 出身 旭川 平成元年8月29日に北見転勤(旭川から3ヶ月間だけの約束で北見へ)、平成7年11月20日独立、現在に至る。入会の動機は 以前商工会議所青年部のような団体に入会し、現商工会議所青年部の外川会長に大変お世話になりました、その縁でこの度商工会議所青年部にお世話になることになりました。元々出身が旭川ですので、この商工会議所青年部に入会し多くの方と知り合いになり、地域に対して少しでもお役に立てればと思っております。

しかし、今年になって西村副会長様より「YEGのブロック大会があるので一緒にやろう」とお誘いをいただきましたところ、私の中のお祭り好きの虫がうずきお世話になる事を決心致しました。やるからには思い出に残るすばらしい大会にしたいものです。どうか皆様、今後とも、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願申し上げます。

最後にYEG入会での抱負は、せっかくの皆さんとの交流の場です。先輩方の話を聞き自分自身の勉強の場にしていきたいと思えます。また、私は北見にはどのくらいいるかわかりませんが何か力になれるようにがんばります。今年の目標は「積極的な部会への参加!」こんな私ですが諸先輩方よろしくお願いたします。

昭和34年2月2日遠軽町で生まれ父の勤務先の関係でいろんな町を渡り歩きました。自分自身も転勤族になってしまいました。更に幾多の町を渡り歩く人生です。引越越しは大変ですが、いろんな人との出会いがあり、これは私の財産だと思っております。今回、YEGへ参加させていただいた事は、さらに財産を増やすチャンスと考える感謝しております。(金を貯めるのは下手ですが)早く、皆さんに追いつき、足手まといにならぬよう頑張りま

すので、どうぞよろしくお願いたします。

すので、どうぞよろしくお願いたします。

例会報告

四月例会 研修委員会



本年研修委員会は年間の例会を通して「リーダーシップ」というテーマに取り組みます。

4月例会では「ISOPP（イソップ）」という食・農・環境・ITを連携した新しいビジネスモデルを築き上げてきた門脇武一氏（株式会社イソップアグリシステム代表取締役社長）を講師に、氏のリーダーシップ論を展開していただくこととしました。

門脇氏は日本でも最も早くインターネットプロバイダーを立ち上げられた方のお一人ですが、常に新しい発想を新しいビジネスに結実し続けてこられた方で、氏の話の中からは学ぶべき多くの事がありました。講演では「ISOPP」のスタートから法人組織に纏め上げるまでの過程を題材にしながら、発想や物事へのこだわり、自立したメンバーによる協働することの重要性が述べられました。事業を纏め上げるリーダーシップのあり方について、氏は「周りを巻き込む、潜在能力を引き出す、理念への誘引を測ること」と述べられ、とりわけ、意欲の持続の為に「金や報酬ではなく理念」が重要であることを強調されました。

研修委員会委員長 長南 進一

五月例会 総務広報委員会



一昨年度より活動計画にあった青年部ホームページの開設がようやくこの例会にて会員に公開されました。

委員会として大きな事業の一つで、悩みの種でもありました。委員会大半のメンバーがHPは見るが作成の知識はゼロの状態、何から手を着けよう作りに上げていくのか、昨年勉強会を開催しましたが、浅い知識では不可能と判断、結局はひとりのメンバーに頼ってしまいました（H君大変感謝しております）しかし例會に向け委員会を重ねる中で委員会メンバーも多くの知識が身についたと思います。

例會は「北見YEGのIT構築をめざして」をテーマに、事前アンケートを集計し現在の北見YEGの現状発表、HP紹介、会員メールアドレスの配布、設定方法と大変に充実した内容であったと思います。しかし参加人数が残念なことに36名と少なく、多数の参加が望ましかった内容だけに事前の出席要請の必要性を感じる結果となりました。また例會後日に全会員に送った確認メールの返事も今だに半数近くが戻らず開通の確認が取れていない状態にあり北見YEGのIT構築は、まだまだ先が長いと感じております。

総務広報委員会委員長 坂野 裕樹

六月例会 親睦委員会



6月例会として「スポーツを通じて共に汗を流し、より深い交流を目指す事」を目的に、北見サント

ライにおいて親睦ミニバレー大会を開催いたしました。大会の参加人数は32名、8チームにて行われましたが、けが人もなく無事に例會を終了させることができ、委員会一同喜ばしく感じております。ゲームは勝ち上がっていくトーナメントと負け下がっていくトーナメントを企画し、最低でもチーム2試合楽しんでいただけの工夫を考えました。また、負け下がって見事（？）最下位になられたチームにはバツゲームを用意し、その後の懇親会（味覚園）にて「クルクルストロイッキ呑み」を行っていただき大いに会場を沸かせました。（かなり悪酔いされたのではないのでしょうか？）

きたる「全道大会北見大会」に向けて皆様準備にご苦労されている中、一時でもそれらを忘れ、ミニバレーを楽しんでいただけたいのではないかと感じております。また全道大会で企画されているミニバレーに何らかの形で繋がってゆけば、委員会としてこの上ない喜びです。

親睦委員会委員長 中川 勝一

七月例会 サマーフェスプロジェクト



7月例会（屯田大綱引き）屯田大綱引きに北見YEGがかかわって3年目を迎えました。今年賞

金を賭けてトーナメント方式にするか、東西対抗にするかまた日程、時間帯で紆余曲折しながら、50回記念でもあり、屯田大綱引きの原点であるところの「開拓の魂」に行き着きました。結果、東西対抗、屯田兵10名配備、綱引き当日のビデオ上映、終了後の懇親会という流れで開催いたしました。

今年は、引き手が集まらず苦勞しましたが、北見YEGメンバー19名、YEG企業で40名の参加をいただき北見YEGの面目を保つことが出来ました。もう少し引き手が多ければ舞踊パレードに混ざって、大綱を持ち200名で街中を練り歩く予定でしたが、残念ながら叶いませんでした。参加いただいたメンバー並びにYEG企業の皆様を始め、はまり役の東軍大将を務めていただいた稲村会員、ご協力いただいたプロジェクトメンバーに感謝申し上げます。ありがとうございます。

サマーフェスプロジェクト 松原 英行

8月例会ミニバレー結果

- 優勝（海鮮ギフト）
- 高間、五十嵐、市川、木下チーム
- 準優勝（パラム）（優待券）
- 近藤、稲村、栗山、宮澤チーム
- 3位（健康グッツ）
- 舛川、西村、竹内、村井チーム
- 会長賞
- 新井
- 最下位
- 長南、伊東、斉藤、三上チーム

編集後記

今年の夏は例年と違い今の不景気を思わせる様な天候不順な日が続いております。

今回の原稿依頼に際しまして北海道ブロック大会準備・各部会開催・単会訪問等忙しい中、快くお引き受け頂き有り難うございました。北海道ブロック大会までもう少しです。会員一丸となって成功させましよう。

総務広報委員 三浦樹美雄

次号第9号は平成十五年十二月発行です。

TRYに載せて欲しい記事をお持ちの方は、お気軽に総務広報委員会まで、お知らせください。